交通安全施設 設置要望書

市原市長 佐久間 隆義 様

(写)市原市教育長 山中 齊 様

乙月自治会会長 前田 延明

霜月自治会会長 石本 正道

水の江小学校校長 小島 庸三

水の江小学校 РТ A 会長 中村 克己

通学路等に関し、下記の通り要望致します。

1:要望施設名

信号機、または押しボタン式信号機

2:設置要望箇所

9丁目バレエ教室前交差点(別紙、要望箇所地図添付)

3:要望内容

ちはら台東-9丁目バレ工教室前交差点において、児童の通学路になっているにもかかわらず、自動車のスピードの出しすぎ、セブンイレブン側からの上り坂において見通しが悪く、歩行者の発見が遅れる等の理由により、安全が確保出来ない状況となっております。交通事故防止のため、交通安全施設を早急に設置くださるよう要望致します。

4:学童数調査状況及び今後の予測

当該地区の世帯主は20代後半~30代中頃が大半で、その子供たちは0~10才。特に5才以下の乳幼児に集中している。そのため、学童の数は年々急速に増え続けている。2年後には100名を越え、平成22年の241名をピークに、10年間続く見込みである。又、前述の通り、比較的若い世代が多いため、今後新生児が産まれる可能性が高く、又この地区は現在盛んに分譲が行われており、今後とも更に学童が急激に増える可能性は非常に高い。

一方、この道路しか車での交通手段がないちはら台東6~8丁目の宅地は現在、 殆どが未分譲地になっているが、今後住宅が大量に建設され、人口が増えると ともに車両の増加、交通量の増加が見込まれ、危険度が益々増えていくと予測 される。

以上

【添付】

- * 学童数予測、年齢別人数
- * 設置場所付近地図





